

医療の質・安全学会第1回学術集会

特別企画 プログラム

- 会長講演 第1日 11月23日（祝・木）9：50～10：10 第1会場
「医療の質・安全学会がめざすもの」
自治医科大学 学長 高久 史麿
- 特別講演 第1日 11月23日（祝・木）13：00～13：50 第1会場
「医療の質・安全に求められるもの」
講師 リスク・マネジメント財団副理事長（最高医療責任者） ハーバード大学医学部 佐藤 隆巧
座長 自治医科大学 学長 高久 史麿
- 教育セミナー1 第1日 11月23日（祝・木）12：10～12：50 第3会場
「産業界の質・安全管理に学ぶ」
講師 トヨタ自動車株式会社 TQM 推進部 古谷 健夫
座長 東京大学大学院工学系研究科 飯塚 悅功
共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン 株式会社 エチコン事業部
- 教育セミナー2 第2日 11月24日（金）12：10～12：50 第3会場
「患者の権利とパートナーシップ」
講師 NPO 法人患者の権利オンブズマン 福岡大学法科大学院 弁護士 池永 満
座長 名古屋大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部 相馬 孝博
共催：日本ベクトン・ディッキンソン株式会社 BD
- シンポジウム1 第2日 11月24日（金）9：00～11：20 第1会場
「患者安全のシステムを創る—医療の質・安全と医療者の労働環境」
座長 聖路加看護大学 学長 井部 俊子
基調講演 Keeping Patients Safe : Transforming the Work Environment of Healthcare Workers
Johns Hopkins University Donald M. Steinwachs
SY1-1 看護の労働環境と医療安全について（仮題）
社団法人日本看護協会 常任理事 楠本万里子
SY1-2 患者への薬剤師の貢献—現状と課題
社団法人日本病院薬剤師会 会長 伊賀 立二
SY1-3 患者安全のシステムを創る—人的資源の観点から医師の役割を考える
Keeping Patients Safe - Roles of Physicians in Japan
名古屋大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部 相馬 孝博
- シンポジウム2 第2日 11月24日（金）14：50～16：50 第1会場
「医療の質・安全学会が果たすべき役割について—質・安全にかかる諸学の役割と緊急研究課題」
座長 自治医科大学 学長 高久 史麿
東北大学大学院医学系研究科 上原 鳴夫
基調講演 医療の質・安全学会が果たすべき役割について
—内閣府総合科学技術会議の役割とライフサイエンス分野推進戦略の紹介—
内閣府参事官（ライフサイエンス担当） 山本 光昭

- SY2-1 医療の質・安全学会が果たすべき役割についてー質・安全にかかる諸学の役割と緊急研究課題
「克彦の青春を返して」著者 稲垣 克巳
- SY2-2 学会が果たすべき役割について 相互観察 虎の門病院泌尿器科 小松 秀樹
- SY2-3 医療の質・安全学の確立に向けて 東京大学大学院工学系研究科 飯塚 悅功
- SY2-4 医療の質・安全学会が果たすべき役割についてー質・安全にかかる諸学の役割と緊急研究課題
朝日新聞東京本社 出河 雅彦

■ワークショップ1 第1日 11月23日（祝・木）10：20～12：00 第1会場
「医療の質・安全の取組みの現在ー病院の取組み」

座長 東京大学医学部附属病院 院長 永井 良三
武藏野赤十字病院 院長 三宅 祥三

- WS1-1 クリニカルパスと質管理 済生会熊本病院・日本クリニカルパス学会 理事 副島 秀久
- WS1-2 TQM（総合的質管理）による医療の質・安全確保に向けた取り組み
～医療のTQM推進協議会の目指すもの～ 医療法人宝生会 PL病院 医療のTQM推進協議会 北島 政憲
- WS1-3 医療の質・安全の取り組みの現在ー日本医療機能評価機構における取り組み
日本医療機能評価機構理事 認定病院患者安全推進協議会 担当理事 大道 久
- WS1-4 国立大学病院医療安全管理協議会における医療安全への取り組み
大阪大学医学部附属病院中央クオリティマネジメント部 国立大学病院医療安全管理協議会 中島 和江

■ワークショップ2 第1日 11月23日（祝・木）10：20～12：00 第3会場
「医療の質・安全の取組みの現在ー行政・業界と第三者機関の取組み」

座長 東京医科歯科大学歯学部附属病院 薬剤部長 土屋 文人
神奈川県病院事業庁 病院事業庁長 堀 秀人

- WS2-1 医療事故情報収集等事業の現況について 財団法人日本医療機能評価機構 医療事故防止センター 医療事故防止事業部 部長 後 信
- WS2-2 医療の安全と医療機器業界の取り組みの現状 医療機器産業連合会 PMS委員会 委員長 石川 廣
- WS2-3 医薬品における医療事故防止への取組み 日本製薬団体連合会 調査役 吉澤 潤治
- WS2-4 医薬品・医療機器に関する医療安全対策 厚生労働省医療食品安全対策課 安全使用推進室長 山田 雅信
- WS2-5 行政の取組 厚生労働省医政局総務課医療安全推進室長 佐原 康之

指定発言 医療安全の国際的潮流と日本への提言

日本医科大学 医療管理学教室 長谷川敏彦

■ワークショップ3 第1日 11月23日（祝・木）10：20～12：00 第4会場

「医療事故被害者救済の取組み」

—被害者とは誰か、救済とは何か、取り組まなければならないことはなにか—

座長 九州大学大学院医学研究院 医療経営・管理学講座 鮎澤 純子
科学技術文明研究所・東京大学 稲葉 一人

WS3-1 「医療事故被害者救済の取り組み」を考えるにあたって

科学技術文明研究所・東京大学 稲葉 一人

WS3-2 悼みを分かち合うこと、事実を伝えること、関係の修復、補償、そして赦し

自治医科大学医療安全対策部 長谷川 剛

WS3-3 「医療事故被害者救済の取り組み」について患者・被害者の立場から考える

新葛飾病院 医療安全対策室 豊田 郁子

■ワークショップ4 第1日 11月23日（祝・木）14：00～15：30 第1会場

「医療の質・安全の取組みの現在—プロフェッショナル学会の取組み」

座長 東北大学大学院医学系研究科国際保健学分野 上原 鳴夫
東京大学医療政策人材養成講座 塙岡 健一

WS4-1 医療崩壊を防ぐための医療安全に関する日本医師会の取組み

日本医師会常任理事 木下 勝之

WS4-2 日本看護協会における医療安全対策

社団法人日本看護協会事業開発部 チーフマネージャー 佐々木久美子

WS4-3 外科系学会としての医療の質、安全への取り組み

日本心臓血管外科学会理事長 日本外科学会医療安全管理検討委員会委員長 高本 真一

WS4-4 質・安全の向上をめざす小児科学会の取組みと課題（仮題）

社団法人日本小児科学会医療安全委員会 副担当理事 藤村 正哲

■ワークショップ5 第1日 11月23日（祝・木）14：00～15：30 第3会場

「医療の質・安全と費用（コスト）」

座長 京都大学経済学部 西村 周三
国際医療福祉大学薬学部 池田 俊也

WS5-1 医療の質・安全と費用（コスト）

国際医療福祉大学薬学部 池田 俊也

WS5-2 医療の質と診療報酬体系

学習院大学 経済学部 遠藤 久夫

WS5-3 医療安全投資を考える3つのレベル

同志社大学大学院総合政策科学研究科 医療政策・経営研究センター 安川 文朗

WS5-4 安全を確保する新しい医療システムについて

多摩大学医療リスクマネジメントセンター 真野 俊樹

WS5-5 医療現場における医療安全対策の現況

財団法人倉敷中央病院 小笠原敬三

■ワークショップ6 第1日 11月23日（祝・木）15：40～17：30 第1会場

「医療の質・安全とジャーナリズムの役割」

座長 日本放送協会 制作局第一制作センター 追田 朋子

WS6-1 医療の質・安全とメディアの役割

科学技術文明研究所 米本 昌平

WS6-2 医療の質・安全とメディアの役割 ジャーナリズムが果たしてきた役割 ～ごくごく個人的な経験から～	医学ジャーナリスト協会 幹事 大熊由紀子
WS6-3 医療事故報道の実際	読売新聞社医療情報部 鈴木 敦秋
WS6-4 医療システムと医療消費者のコミュニケーションを推進することを期待する	杏林大学医学部付属病院 福井トシ子
WS6-5 医療安全とメディアのありかた。	済生会宇都宮病院院長 医療制度研究会代表幹事 中澤 堅次

■ワークショップ7 第2日 11月24日(金) 13:00~14:40 第1会場
「医療安全管理者と推進者に求められる能力」

座長 京都大学医学部附属病院 看護部 嶋森 好子
横浜市立大学附属病院 橋本 健生

WS7-1 医療安全管理者の役割・機能、業務内容を再考する	聖路加国際病院 医療安全管理室 寺井美峰子
WS7-2 医療安全管理者と推進者に求められる能力	国立保健医療科学院・政策科学部 種田憲一郎
WS7-3 医師の安全参加を促すために	京都大学医学部附属病院医療安全管理室 長尾 能雅
WS7-4 看護管理者の立場から	財団法人 田附興風会 医学研究所 北野病院看護部 松月みどり
WS7-5 安全文化の構築を目指して	日本航空機操縦士協会常務理事 ANA 機長 根本 裕一

■ワークショップ8 第2日 11月24日(金) 13:00~14:40 第3会場
「医療専門職の育成と医療安全」

座長 新医師臨床研修評価に関する研究会専務理事 岩崎 荣
佐賀大学医学部附属病院 病院長特別補佐・総合診療部長 小泉 俊三

WS8-1 実践的な医療安全教育と今後の展開	横浜市立大学医学研究院 後藤 英司
WS8-2 新人看護師に対する医療安全教育の実際	虎の門病院 医療安全管理室 田沢 弘子
WS8-3 薬剤師の場合	金沢大学医学部附属病院 臨床試験管理センター 古川 裕之
WS8-4 中心静脈カテーテル挿入に関する技術研修プログラムの構築と医療安全対策	JA 長野厚生連 佐久総合病院 救命救急センター 渡部 修
WS8-5 研修医と医療安全 ー現場からの報告ー	飯塚病院 喜多 洋輔
WS8-6 医療専門職の育成と医療安全	文部科学省高等教育局医学教育課 三浦 公嗣

■ワークショップ 9 第2日 11月24日（金）13：00～14：40 第4会場

「安全のための技術開発」

座長 東京電力株式会社技術開発研究所 ヒューマンファクターグループ 河野龍太郎
自治医科大学附属病院医療安全対策部 長谷川 剛

WS9-1 産業界における安全の考え方

電気通信大学大学院情報システム学研究科 田中 健次

WS9-2 安全のための技術開発

武藏野赤十字病院 杉山 良子

WS9-3 医療機関における医療機器の安全管理から

静岡市立静岡病院 臨床工学科 佐藤 景二

WS9-4 セーフティマネジメントに対する企業としての取り組み

テルモ株式会社 学術情報部学術情報チーム 生野 利子

WS9-5 医療の質・安全に対するシミュレーション・ラボセンターにおける教育の有用性

Use of Simulation Based Medical Education for the Quality Control and Safety

虎の門病院 中西 成元

■ミニワークショップ 1 第1日 11月23日（祝・木）16：00～17：00 サテライト会場

「医療の質・安全の向上をめざす市民・患者活動のリンクエージ」

司会 医療安全の心理学研究会 幹事 山内 桂子

■ミニワークショップ 2 第2日 11月24日（金）12：00～13：00 第4会場

「医療の質・安全の向上をめざす共同研究の推進」

座長 法政大学社会学部 原田 悅子